

令和五年を振り返って（X（旧 Twitter）より転載）

もうお世話になった人たちのほとんどは鬼籍に入られてしまったので今の人たちにはもはや用事はありません。適当にあしらっておけばよいような人たちです。ついてきてくれる人だけでまことにけっこうです。こちらは至って余裕綽々です。勝てば官軍、負ければ賊軍へと成り下がります。こちらのペースですべてやらせてもらいます。遠慮もありません。やりたい放題です。日々進化中です。とにかく毎日毎日 人で溢れています。盛況です。活気付いています。この調子でどんどん駆け上がっていきたいものです。リニアのような高速回転で進んでいけたらと思います。毎日が変化でいたいと思います。何かしら変えます。改善します。一日一善です。高速回転の寺院モデルになります。まもなく来年の事業計画案を考えます。資金計画を練ります。ここからは早くなると思います。急展開するかもしれません。基盤はできました。仕組みもできました。後は人材ですが歯車は噛み合ってきております。ヒト、モノ、カネと三拍子が揃ってきています。ここからは目まぐるしくなると想像できます。ピッチをもっとあげてアクセルを踏んでよいようにも思います。後手後手にならないように。先手先手で行きます。

令和5年12月29日

この3月から夜間の転送電話と遺体搬送係をしています。私がこの係になってからは夜間の転送電話も遺体搬送業務もほとんどありません。逆にあっても私がこれまでたいへんお世話になってきた人とか特別会員で提出をしてくれた恩人とかです。会いたくないような人の搬送はありません。これにより私は思いがけない恩返しがで

きました。絶妙なタイミングでよくしてあげることができ胸を撫で下ろしたことさえもあります。わたしが夜間の遺体搬送係になってからは搬送のほとんどがなぜか昼間になりました。夜間の場合には不思議と自宅で看取った人ばかりで搬送の必要性がなかったです。私に神仏は休息の時間を与えてくれていました。仕事や勉強の時間を用意してくれました。真面目に努力をしていれば天が味方をしてくれますのでこの世の中 何も心配はいらないと思います。そして頑張ってきたおかげで昨日は期待の星が現れました。今は人材がどんどん表れ出しています。来年は龍の如く天に登り詰めていくと思います。今日もまた樹木葬墓地が成約しました。日進月歩の進展ぶりです。来年の発展が非常に楽しみです。カフェレストランの設計を早く考えなくてはなりません。霊柩車の新車庫を来年にはつくりたいです。年末も大忙しです。このまま大晦日までゴー。

令和5年12月29日

子どもの将来というものは親の生活力、経済力、教養、人柄、しつけとかでほとんど決まると思います。私の場合は両親がかなり厳しい人で偏屈なところがあったので前半の人生はよいことはほとんどありませんでした。今は両親も亡くなり解放されて今がもっとも幸せで自分の人生を満喫して思うように営んでおります。すべては思惑通りです。周囲にうるさい人たちがいる人は不幸になりがちです。人間はほとんどが環境次第というところはあります。私はしがらみも断ち切っているので事業も計画通りです。邪魔をされない環境を自ら作り上げて来ました。人生は如何にして邪魔者を消していくかだと思えます。そして陰險で邪悪なものたちを断捨離して好環境を

つくれるかだと私は思います。私は毎朝 朝のお勤めで鐘打ち、読経をします。その後、坐禅瞑想をします。その時に煩惱を洗い流します。邪念を払拭します。その後はウェイトトレーニングをして贅肉を削ぎ落とします。そのためにストレスを感じることはほとんどなくなりました。毎日が爽快で愉快です。とても居心地がよいです。物欲もないので快適に過ごしております。子どもたちにも好きなことをさせています。妻にも。職員にも。ただ自己責任の範疇でとの条件付きです。結果は重視します。そのためには私ができる最大限の支援はします。私は口出しはしません。つまらないことは言いません。私が散々、余計なことを宗門や檀信徒や友人知人に言われ続けてきましたのでうんざりしています。今は身を軽くして第二の人生を悠々自適に楽しんでおります。それが私が漸く辿り着いたもっともよい人生の暮らし方です。過ごし方です。人生はその気になってやればどうにでもなります。すべては自分の中にあります。自由自在、自己自立。自信と自責の念を持とう。

令和5年12月29日

常に新しい人が現れます。当院のように目まぐるしく移り変わる寺院では僧堂(修行道場)のように毎年入門してくる修行僧が入れ替わるようなものです。そのためにこれまでの人とは関係を断つ必要があります。私は毎年年末にはLINEなどを見て登録者が増え続けているため一年間 連絡を取らなかった人はブロック、または削除をします。モノを処分することに似ています。そうしますとまた新たに素晴らしい出逢いがあります。私のように引くて数多の人は人員の整理は必須です。ギクシャクした人間関係は不健康です。いつも身辺整理はしておくべきです。私は寺院行事とかは時間の無駄で好きで

はないので僧侶も最小限にしています。近所や親戚付き合いも好みません。食事の席も好みません。これまでお人好しになってどなたとも仲良く話を合わせたり付き合ったりして後悔してきました。もうたくさんです。金輪際、さようならです。残された人生は引き釣りこまれたくはありません。もっとストイックに生きてくればよかったと慙愧に堪えません。もっとわがままでよかったのだと思うこと頻りです。誰も頼りにはならないしあてにもなりません。信じられるのは自分だけです。孤独が最高です。物思いに耽っている時が幸せです。もう迷わない。独断専行の人生。

令和5年12月29日

経営者というのはつくづく自分を信じられる人でないと務まりません。それには人一倍の勉強と経験を積む必要はあります。人の意見に流されない、振り回されないことが肝要です。結局はどんな改革も自分を信じて突き進んだ人にしか成功はあり得ません。人は自分勝手なことを言うものです。無責任です。あとは知らん顔です。失敗をしたらざまあ見ろ、ほら見ろです。上手くいったらいったで見て見ぬ振りです。所詮は人は一人です。孤独な生き物です。自己実現とは自己挑戦です。釈迦は唯我独尊と言いました。我が意を得たりです。そのために日本国憲法は自己の尊重と個人の幸福を説きました。生涯残せるものは自らが培ってきた血と汗と涙の結晶だけです。自らの背中、後ろ姿です。知識と経験です。これこそが本当の財産です。そしてどんなことがあっても生きていく限り手放すことのない唯一のそれは宝です。その宝を宝とするために今日も私は私の魂を磨き続けます。人に何と言われようが関係ありません。我が人生です。二度とない。この一瞬一瞬がかけがえのない一刹那です。孤独な人生を孤

高人となって我が人生を生き切っていきたいと思います。願わくは世のため人のためとなって。

令和5年12月29日

本日 今年の支払いのすべてが完済しました。おそらくは総額1億円にはなるかと思えます。定期預金に手をつけることなく自前ですべてできたことは一安心です。この勢いがあればカフェレストランも夢ではなくなります。今日も大勢の参拝者や見学者が来られていました。来年は開幕ダッシュにはなると思えます。予備軍はかなり多いことが予想されています。来年の三が日のお参りは例年にも増して賑わうのではないかと思います。またここに来て求人が相次いでおります。なかなかの人材が現れており私の予想通り、思惑通りには進んでおります。まだこれからですが欲しかった人材が取れております。決定的差別化に向けて一步踏み出していることは間違いありません。しっかりと種を蒔いていくことしかありません。必ず芽は出るものです。人材の入れ替えは絶対的に必要です。それがないと発展はあり得ません。マンネリ化は避けないとはいけません。新風を吹き込み新陳代謝を進め業務の効率化と活性化に努めないといけません。結局は人次第です。能力次第です。それがすべてです。義理と人情は捨て去らないといけません。私の第二の人生に相応しい人材が集まって来てくれております。新しい人たちとやっていきたいです。刺激的で斬新な生活、常に未知との遭遇の中で自己の人生を実現していきたいものです。夢の実現度、確度が日増しに高まっています。前倒しされてきております。この調子です。日々新たに邁進していきます。今日もよい一日でした。動画も三本撮れました。年末の締め括りとしては上々です。

令和5年12月28日

寺院運営をしていて今の時代の悩みは檀信徒の支援はなくても常に批判には晒されるということです。そして私のように独立採算で完全自立型寺院を構築しても知らん顔をされるということです。そのため方向性を見極めていくことは至難の業です。これからの住職たちは路頭に迷うことにはなりません。ほんの一部の寺院を除いては急転直下で衰退していくことと思います。これまでの方法論は過去のものになりました。適度な距離感の中で間合いを取りながらあれよあれよという間に時代を変えてしまうことが得策です。今は静観しているということでもほとんどの人は取り残されていくだけです。しがらみだらけで身動きが取れないのも寺院社会の特徴です。そこから抜け出すことは常識的には不可能です。そのために地盤沈下は避けられません。タイタニック号です。こちらは早期に見切りを付けて大正解でした。着々と計画は進んでいます。虎視眈々と見定めています。思い通りです。これからはしっかりと流れをつくって手繰り寄せます。さあ、ホップ、ステップ、ジャンプです。

令和5年12月26日

合掌

令和5年12月記

見性院住職